



異動経歴

H25年採用 健康福祉部 医療整備課

H28年 東葛飾地域振興事務所

H30年 防災危機管理部 消防課

育児休業取得期間

第1子/R元年12月30日～R2年6月14日

第2子/R3年6月30日～R4年4月30日

Q1 仕事の内容とやりがいを感じる瞬間について教えてください。

東京湾沿岸部に沿って形成している石油コンビナート地帯に係る防災対策の推進に従事しています。具体的には、事業所や地元消防などと連携した防災訓練の実施や事故防止を目的とした事業所への立入調査などを行っています。

現場の課題を把握し、その改善に向けた訓練の企画や新たな制度の制定など事業所や地元消防など関係機関と連携して防災対策を推進することにやりがいを感じます。

Q2 育児休業を取得する際、周囲の反応はどうでしたか。

育児休業を取得したい旨を半年程前から上司に相談し、快く取得を後押ししてもらいました。

Q3 育児休業中の職場のサポート体制はどうでしたか。 (職場からの連絡や情報提供など)

定期的に職場から連絡があり、サポートしてもらいました。

Q4 職場復帰への不安や心配はありましたか。

同僚から職場の状況について聞いていたので、特に心配や不安はありませんでした。

Q5 復帰時の職場のサポート体制はどうでしたか。

妻の仕事の都合上、保育園のお迎えを私が行うことが多いため、上司や同僚の協力を得ながら、勤務時間内に業務が終わるように配慮してもらっています。

Q6 復帰後に苦労した出来事や、仕事と育児の両立について工夫されていることなどについて教えてください。また、活用した（している）制度があれば具体的な名称も記載してください。

活用した（している）制度

男性職員の育児参加（特別休暇）、子育て休暇、育児休業

保育園からの急な呼び出しには苦労しています。

特に仕事復帰直後（保育園入園直後）は、子供たちは保育園に慣れていないことから体調を崩すことが多く、勤務中にお迎えに行かないといけないことが多々ありました。

発熱のため子供が保育園に行けない時は、妻と分担して仕事を休み看病しました。

Q7 育児休業取得前と後で、仕事をする上で変化したことはありましたか。

急に休まなくてはならなくなることに備えて、業務が属人化しないように、仕事の情報や進捗状況を上司や同僚と共有することをより一層意識するようになりました。

Q8 休日や退庁後の余暇の過ごし方について教えてください。

平日は、妻と分担して家事をやり、子供たちが寝た後、録画していたテレビ番組やドラマを見るのが一日の楽しみです。

休日は、学生時代からやっている野球をすることが多いです。子供たちが野球を好きになるかは分かりませんが、将来キャッチボールくらいはしたいなと思っています。

また、年1回は家族旅行を企画するようにしていて、今年は仙台に行きました。もう少し子供が大きくなったら海外旅行もしたいなと思っています。

Q9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

平日の夕食は私が作る人が多いので、子供たちに「おいしい」と言ってもらえる料理を作れるようになりたいです。

ある一日の流れをピックアップ

- 6:15 起床
- 6:30 朝食
- 7:00 保育園に送る
- 8:15 出勤
- 17:00 退庁
- 18:00 保育園お迎え
- 19:00 夕食
- 20:00 お風呂
- 21:00 寝かしつけ
- 23:00 就寝

